

水増し「意図的、悪意」

障害者雇用 超党派議連が批判

超党派の「障害者の安定雇用・安心就労の促進をめざす議員連盟」（会長・川崎二郎元厚生労働相）は7日、国会内で会合を開き、中央省庁の水増し問題の検

証結果について厚生省などから説明を受けた。出席した議員は、裸眼の視力を根拠に障害者として計上していた例を挙げ「意図的、悪意に満ちている。（故意

を否定した）検証報告書の中身は信用できない」と批判した。政府は、再発防止策や雇用確保策をまとめた基本方針で、国の27行政機関で2

019年末までに4千人超の障害者を採用する計画を掲げる。短期間で多く採用することになり議員からは「民間企業で働く人が省庁に転職し、雇用率を割り込む企業が出ないか」と懸念する声も上がった。会合に出席した日本障害者協議会の藤井克徳代表は「数合わせだけでは長くは働けず基本方針はあまりに付け焼き刃だ」と非難した。

都道府県	自力通勤	介護者なしでの業務遂行
北海道	×	×
青森	×	×
岩手	○	○
宮城	○	○
秋田	×	○
山形	×	○
福島	×	○
茨城	×	○
群馬	×	○
埼玉県	×	○
千葉県	×	○
東京都	×	×
神奈川県	×	×
新潟県	×	×
富山県	×	○
石川県	×	○
福井県	×	○
山梨県	×	○
長野県	×	○
静岡県	×	×
愛知県	×	×
三重県	×	×
滋賀県	×	×
京都府	×	×
大阪府	×	×
兵庫県	×	×
和歌山県	×	×
鳥取県	×	×
島根県	×	×
岡山県	×	×
広島県	×	×
山口県	×	×
徳島県	○	○
香川県	×	×
愛媛県	×	×
高知県	×	×
福岡県	×	○
佐賀県	×	○
長門県	×	○
熊本県	×	○
大分県	×	○
宮崎県	×	○
鹿児島県	×	○
沖縄県	×	×

○は記載あり、×は記載なし。秋田、長野、静岡、和歌山、鳥根、徳島は自力通勤の記載があるが、家族などによる送迎も可としているため×に分類▽静岡、大阪、鳥根、福岡は業務遂行について、職員以外が関われないと表現

(3頁の続き)

+

+